

山梨県流通センターニュース

編集・発行 協同組合山梨県流通センター（中央市山之神流通団地2-6-1）
TEL (055) 273-4711 FAX (055) 273-4713



▲通常総会の開会のあいさつをする栗山理事長

2020年度事業計画・予算可決

第48回 2019年度事業報告等も承認 総会

協同組合山梨県流通センターの第48回通常総会が、5月28日（木）に開かれ組合員16人が出席し、41人から書面議決書による提出を受けた。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、流通会館第2展示場で開き、人との距離を十分に保ち、消毒液設置などの対策のもとで議事が進められた。

2019年度事業報告では、第1に新たな団地の再整備のため、防災機能を持った施設を検討する「団地再整備特別委員会」を設置し、全国卸商業団地協同組合連合会募集の卸商業団地機能向上支援事業を利用し、2年間にわたる助成金の申請を行ったことが報告された。

第2に収益力の強化と財務基盤の充実に向け、内部留保の積み立てが可能となり、組合の借入債務の圧縮が進んでいる。

第3に組合組織の活性化推進に向け、従来行ってきた事業内容の充実を図る中、組合員・準組合員向けに第2回総合防災訓練を実施し、さらにBCP計画に基づき、防災備蓄品を購入し、災害が最小限になるよう努力を継

続することが報告された。

第4に組合施設建設後42年が経過し、老朽化による破損・故障が増加し修繕費が大幅に増加している状況であるため、今後もランニングコストを考慮した上で改修工事を行っていく予定であると報告された。

2020年度の事業計画は第1に新たな団地の再整備を実現するため、団地再整備特別委員会で組合会館新築・移転の検討をすること、第2に組合共同事業の充実と組合組織の活性化のため、収益力の強化を行い、組合員企業、組合員従業員の交流を促進すること、第3に企業活動における県内最適地としての価値を高めるため、組合創立50周年記念事業の内容検討を進めること、第4に組合諸施設の老朽化に伴う修繕の実施や組合員施設の老朽化に伴う建築相談窓口の利用を促進することとした。

以上の2019年度事業報告、収支決算、2020年度事業計画、収支予算案などの議案は全て承認、可決され総会は閉会した。

「働き方改革」「健康」「食」で研修

2月定例懇談会 組合員32人熱心に学ぶ

定例懇談会が2020年2月14日（金）に開かれ組合員32人が出席した。講師は、当組合顧問社会保険労務士 雨宮隆浩氏と住友生命保険（相）法人総括部 上席部長代理 健康マスター 早川琢磨氏をお招きした。

雨宮氏は、2020年4月からの『働き方改革に伴う法改正』について「時間外労働の上限規制」、「年次有給休暇の時期指定」、「同一労働同一賃金」の説明を行った。この法律に違反しないために、各社で行わなければならないことは、徹底した労働者管理が必要だという。しかし、人間の手で管理を行うことは難しいため、働き方改革に合ったシステムを導入することや、早めの相談・対策を行うことが大切だと語った。

続いて早川氏は、『健康増進セミナー』について講演を行っ

た。「健康の価値」とは、趣味や生きがい、家族・友人の関係を大切にできることだという。そのために大切なこととして、早川氏は「塩分と『食』生活」、「今日から始める運動」について触れた。塩分の摂りすぎは、動脈硬化などの重大なリスクを引き起こすため、食事に工夫を加えて、塩分摂取量を控えることが大切だという。あわせて、運動不足の方に対し、自分なりの目標を設定し、達成後にご褒美を用意することで運動が習慣化しやすくなると話され、締めくくられた。



トヨタ 佐多宏太氏の講演聴く

LoMAの会 モビリティ、AIの活用手法を学ぶ

青年部『LoMAの会』は、2月13日（木）にパワーディナーを開いた。今回は、トヨタ自動車株式会社東富士研究所の佐多宏太氏を講師として招き、モビリティと数理研究（AIとモデル）という題でご講演いただいた。

長年、自動車の制御に関して研究を進めてきた佐多氏は、静岡県裾野市にある東富士研究所未来創生センター センター基盤研究室 第4基盤研究グループで主任を務めている。

講演では、トヨタ自動車が静岡県裾野市で進めているプロジェクト、実証都市「Woven City」を例に、モビリティが社会の中で活かされることのメリットやその方法論、AIの活用手法について説明いただいた。事業にAIを取り入れることが、どのような影響をもたらすのか、その展望を見据える良い機会となった。



▲ スクリーンを使って講演する佐多氏

自社の苦境認めることが大切 山梨中銀川崎昭和支店長が強調

北ブロック懇談会 再生に陥る前に踏み出せ

北ブロック懇談会の講師例会が、2020年2月21日（金）に開かれ、会員12人が参加した。講師は(株)山梨中央銀行 昭和支店 支店長 川崎正巳氏で「企業再生の現場」について講演をした。

はじめに、なぜ企業は「再生ステージ」に入ってしまうのかについて、川崎氏は社長が業績の悪化を認めないことや、業績悪化に気付いている幹部社員が社長にそのことを言えないなどの状況が要因だと語った。

また、再生企業の共通点として「会社に行ってもあいさつし合わない」、「掃除が行き届いていない」、「変化をとらえられない」などを挙げ、社内環境の悪化も再生企業となる原因だと指摘した。

川崎氏はさらに、企業の業績が悪化するスピードは早く、悪化の対応を考える時間も少ないため、悪循環に陥ることが多いとされた。そのような状況から脱するためには、社長が自社の不況を『いち早く認めて、いち早く対応する』ことが大切だと強調し、北ブロック講師例会を終えた。



会議室貸出ガイドライン設けて対応

流通会館 新型コロナウイルス感染症対策

2020年に入り、新型コロナウイルス感染症が全世界で猛威を振っている。日本でも感染者が全国で19,981例（令和2年7月7日時点）※1となり、政府は4月16日から緊急事態宣言を全都道府県に発令した。山梨県も例外ではなく、県内で75例（令和2年7月7日時点）※2の新型コロナウイルス感染者が確認されている。

新型コロナウイルスは主に飛沫感染と接触感染により感染し、軽症であれば治る可能性もあるが、重症化した場合は死亡リスクが高まる危険なウイルスである。感染を予防するためには、「3密（密閉・密集・密接）空間を避けること」、「咳エチケットを守ること」、「手洗い、消毒前に顔回りを触らないこと」などが挙げられ、新型コロナウイルスに『感染しない・させない』行動が求められる。

当組合会館は、会議室、展示場の貸し出しに際し、山梨県の『施設における感染拡大予防ガイドラインの作成基準』、『イベント等開催時における留意事項等』に基づいた、当組合の『新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』※3を作成し、5月27日から営業を再開した。このガイドラインは貸室利用者に対し、山梨県が推奨する各室の上限人数（1人あたりの専有面積を最低3㎡以上）を超えた人数の利用を行わないことや、マスク着用、消毒液の使用をお願いするなどして、感染拡大の防止措置をとる内容となっている。

政府は5月14日に山梨県の緊急事態宣言を解除したが、山梨県は現状の感染者発生状況をうけ、感染拡大防止対策の協力要請し、各企業へ指導を行っている。新型コロナウイルス感染症が収束するまでは、引き続き緊張感をもった行動を心

掛けよう。

- ※1 厚生労働省HPより
- ※2 山梨県HPより
- ※3 『新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』は、（協）山梨県流通センターホームページのインフォメーション欄で確認できます。



組合員紹介 (株)ワイ・イー・エス

弊社は1990年5月に設立し、現場事務所、仮設トイレ、事務所関連機器、測量機器等のレンタル及び販売をしております。

弊社は2018年6月に社長が交代し、新体制の下、創造的な仕事を目指してまいりたいと考えます。

まず、測量機の分野では、国土交通省が建設施工の生産性向上、品質管理、安全性向上、熟練労働者不足への対応など建設業界が直面している諸課題に対応するICT施工技術（情報化施工）の普及を促進しており、弊社は次世代の革新的施行ツール、3次元測量機などのレンタルを通して貢献できるよう取組んでおります。

また、バッテリーツールを中心とした小型機械のレンタル・販売も開始いたしました。特にバッテリーツールは建設現場だけでなく、ご家庭でお年寄りや女性にも扱いやすく排気ガスや臭いも無く音も静かです。

さらに、熱中症対策などの環境対応事業においても邁進してまいります。

ほかにも、停電時に電気のライフラインを守るカセットガス発電機など危機対応商品にも取組み、地域の皆様の身近な企業として活動を展開していく所存でございます。

今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

会社名：株式会社ワイ・イー・エス

代表取締役：楠木節男

住 所：山梨県中央市山之神流通団地3-3-1

T E L：055-278-5100

F A X：055-278-5177

U R L：<https://www.yes-coos.com>

MAIL：info@yes-coos.com



参加者が見事合格 フォークリフト運転技能講習会

新型コロナ対策で、マスクして受講

フォークリフト運転技能講習会が6月6日（土）、7日（日）、13日（土）、14日（日）の4日にわたって、湯村自動車学校で開かれた。

受講者は熱心に講習に取り組み、見事フォークリフトの運転資格を取得した。

次回は11月に講習会を予定しているので多くの方の受講をお待ちしております。

※本講習会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、湯村自動車学校の規定する対策のもと実施いたしました。



新 入 社 員 紹 介

2020年度は45人の新入社員が組合員企業に入社

新入社員紹介賛同企業 7社16名を紹介します。

氏 名 会 社 趣 味 特 技 チャレンジして みたいこと				
	平賀 早也花 株甲府情報システム	竹内 悠二 株システムインナカゴミ	手塚 あすみ 株日医工山梨	木内 優希 株日医工山梨
	買い物 ドライブ	プラモデル制作	音楽鑑賞	音楽をきくこと
	応用情報技術者試験	展示会用の大型造形物の製作	英会話	海外へ旅行に行く
氏 名 会 社 趣 味 特 技 チャレンジして みたいこと				
	厚芝 有里 株羽中田自動車工業	飯室 睿輝 株羽中田自動車工業	遅沢 洸太 株羽中田自動車工業	加々美 あかり 株羽中田自動車工業
	ピアノ	カラオケ 卓球	バイクに乗ること テニス	A SMRを聞く 卓球
	ジャズクラブで セッション参加	筋トレして痩せること	大型免許を取る	富士山に登る
氏 名 会 社 趣 味 特 技 チャレンジして みたいこと				
	斉藤 華菜 株羽中田自動車工業	田中 玖巳衣 株羽中田自動車工業	渡邊 藍里 株羽中田自動車工業	渡邊 賢弘 株羽中田自動車工業
	YouTubeを見る 耳をたたくこと	化粧品集め 変顔	ドライブ 夜景巡り	動画鑑賞 字の達筆さ
	遊園地巡り	スカイダイビング	山梨の夜景を全制覇する	筋トレをやってみたい (長続きさせたい)
氏 名 会 社 趣 味 特 技 チャレンジして みたいこと				
	佐藤 明 国土防災技術株	河野 聡輝 国土防災技術株	久保田 竜成 マコト医科精機株	東條 菜々 むろい株
	読書 ドライブ		スノーボード スケートボード	ドライブ 書道
	重機の運転・操作	早く自分の仕事を覚え こなせるようになりたい	サーフィンにチャレンジ してみたい	親孝行

組合員変更事項

組合員名	変更前	変更後
山崎製パン(株) 甲府営業所	所長 川崎正勝	所長 小池 敦
(株)日本アクセス 甲府物流センター	センター長 太田宏和	センター長 宇佐美順久
(株)メディセオ 山梨営業部	マネージャー 佐野弘幸	マネージャー 元木圭一

準組合員変更事項

準組合員名	変更前	変更後
ユーシーシーコーヒー プロフェッショナル(株)	ユーシーシーフーズ(株)	ユーシーシーコーヒー プロフェッショナル(株)

組合員・準組合員の脱退

企業名	組合員、準組合員別	住 所
富士繊維	準組合員	流通団地2-5-2

(協) 山梨県流通センター組合行事中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の行事は本年度中止といたします。

日 程	行 事
6月11日～7月10日	ボウリング大会予選／決勝大会
6月20日	東京ディズニーシー日帰りバスツアー
7月17日	納涼懇親会
9月5日	センターでバザール

山梨県中小企業団体中央会会長に
栗山直樹氏が就任

当組合理事長、(株)栗山商店 代表取締役 栗山直樹 氏が山梨県中小企業団体中央会会長に6月4日付で就任された。誠におめでとうございます。

『事務局日誌』

～2、3、4、5、6月の主な会議等～

◆2月

4日	正副理事長会議
5日	脳ドック、肺CT検査開始(20日迄)
12日	リサイクル、一斉清掃日
13日	LoMAの会 定例会
14日	定例懇談会
19日	団地再整備特別委員会
21日	北ブロック懇談会
26～27日	乳がん検診
27～29日	団地再整備特別委員会(札幌総合卸センター視察)

◆3月

3日	正副理事長会議
11日	団地再整備特別委員会ヒアリング
12日	リサイクル・一斉清掃日

◆4月

7日	正副理事長会議
13日	リサイクル

◆5月

12日	リサイクル・一斉清掃日
12日	正副理事長会議
14日	組合会計監査
14日	理事会
28日	組合通常総会

◆6月

6～7日	フォークリフト運転技能講習
11日	正副理事長会議
12日	リサイクル・一斉清掃日
13～14日	フォークリフト運転技能講習
19日	理事会

かいがね

今ほどマスクに関心が寄せられたことはあったろうか。新型コロナウイルスの感染が広がりつつあった頃マスクが店頭からなくなって、ネットでは1箱数万円もするマスクが出回り、いつ販売するのか分らないドラッグストアに早朝から多くの人が列をなし、思えばバカバカしくもあったが買わないわけにはいかないので、私も開店2時間前から何回かその列に加わったが、幸か不幸か私たち夫婦はそろって花粉症で去年買ったマスクが1ヵ月分ぐらいは残っていたのでそれほど慌てずに済んだ。

そんな中、いわゆるアベノマスクがニュースとなり、全世帯に2枚ずつ配られるという。テレビで見る首相のアベノマスクは小さくて不恰好でマスクとしての機能が疑問にもなるが、アベノマスクは何回も洗えて使い回しがきくのが売りで、嘘か本当か首相自身も自ら洗って使うとか。驚いたのは、それに充てる国の予算が466億円で、計算したところ今の日本の世帯数が約4,900万戸で、それだと1世帯に2枚配布するのに約950円がかかり、それには配達料も入るにしてもいささか高い気もするのだが。

それをどうやら官邸のある官僚が発案し首相がそれに乗ったのが実情らしいが、枚数にすれば約1億枚になりそれをとにかく至急用意しろと言う発注で、受注した側も大変ではあったらしい。とにかく急いだためか、配布が始まって間もなく不良品が見つかり、改めて検品するのに更に8億円が必要で、それにも税金が充てられるそう。しかし私の乏しい知識をたどってみても商取引において商品に瑕疵があった場合、その責任は売り手側にあるのが常識なのだが、何故こんなことになっているのか不思議ではある。

そうこうする内に最近ではコンビニの店頭にもマスクが並ぶようになり、今更アベノマスクをいただいても有難味はだいぶ失せてしまうのだが、どうやら政府は予定通り全世帯配布を進めるようだ。われわれの手元にいつ届くかは分らないが、果たして届いた時にそれをどうしようかというのが友人たちの最近の話で、中には受け取りを辞退しようかなどという意見もあるが、どうせならそれを必要とする施設や団体等に寄付するのはどうかという案もあって、それなら手元に置いて無駄にするよりは多少なりとも有効だろう。

一方で、このコロナ禍にあって休業を余儀なくされ売り上げがほとんどなくなり存続の危機に瀕する企業や商店は数知れず、加えて職を失い生活が破綻・困窮する人が急増し格差は著しく増幅している。それに対する経済的な支援はなかなか届かないのが実情のようで、また欧米各国と比べれば桁違いに少ないPCR検査など国民生活の安寧を考えれば466億円の使い道はマスクではなかるうと思うのだが果たしてどうか。

ともあれ、アベノマスクの全世帯配布が未知の感染症に対する上策なのかどうかの評価はいずれその結論が出るかも知れないし、ここでのアベノマスクの是非は措くとして政府の経済政策の目玉であるアベノミクスよりも後の記憶に残るのは間違いなからう。(M)